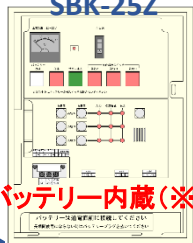


新しい建物や既存の建物でも、低コストで導入が可能になりました。水道圧(給水補助加圧装置)利用で、貯水タンクがいりません。

【電動弁制御盤】

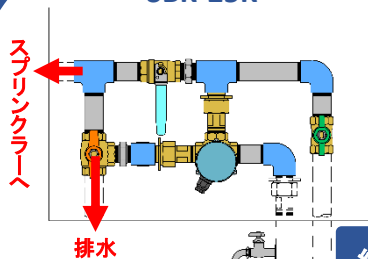
SBK-25Z



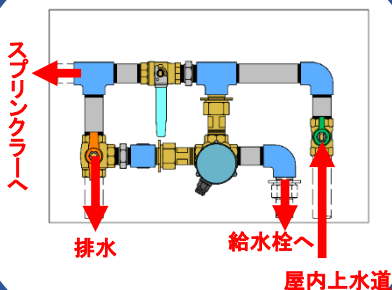
バッテリー内蔵(※1)

【電動弁格納箱】

SBK-25K



▲給水補助加圧装置を設置した場合



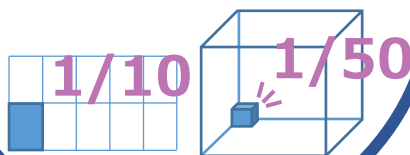
▲給水補助加圧装置を設置しない場合

給水補助
加圧装置

【給水補助加圧装置】

KJD形 ソフトカワエース

従来の水槽付きに比べ、
設置面積 1/10、容積 1/50
A4用紙サイズ程度(※2)



給水補助加圧装置はこんな使い方もできます！※3



屋外の格納箱に
散水栓を設置し
近隣の建物への
散水に！

屋内に水栓
を設置し非常用
の水栓に！

(※1) 給水補助加圧装置は、家庭用電源 単相 100V/200Vに対応しておりますが、バッテリーは内蔵されておられません。

(※2) 瀬川本製作所の水槽付きタイプKTTと比較した場合。

(※3) 必ず自動接水栓、ホースバンド、ポリエステル補強ホースをご使用ください。

※給水補助加圧装置KJD形ソフトカワエースは、瀬川本製作所の製品です。詳細は、メーカーカタログやHP等をご覧ください。

※「特定施設水道連結型スプリンクラー設備」に使用する給水補助加圧装置として、(公社)日本水道協会の認証登録品となります。

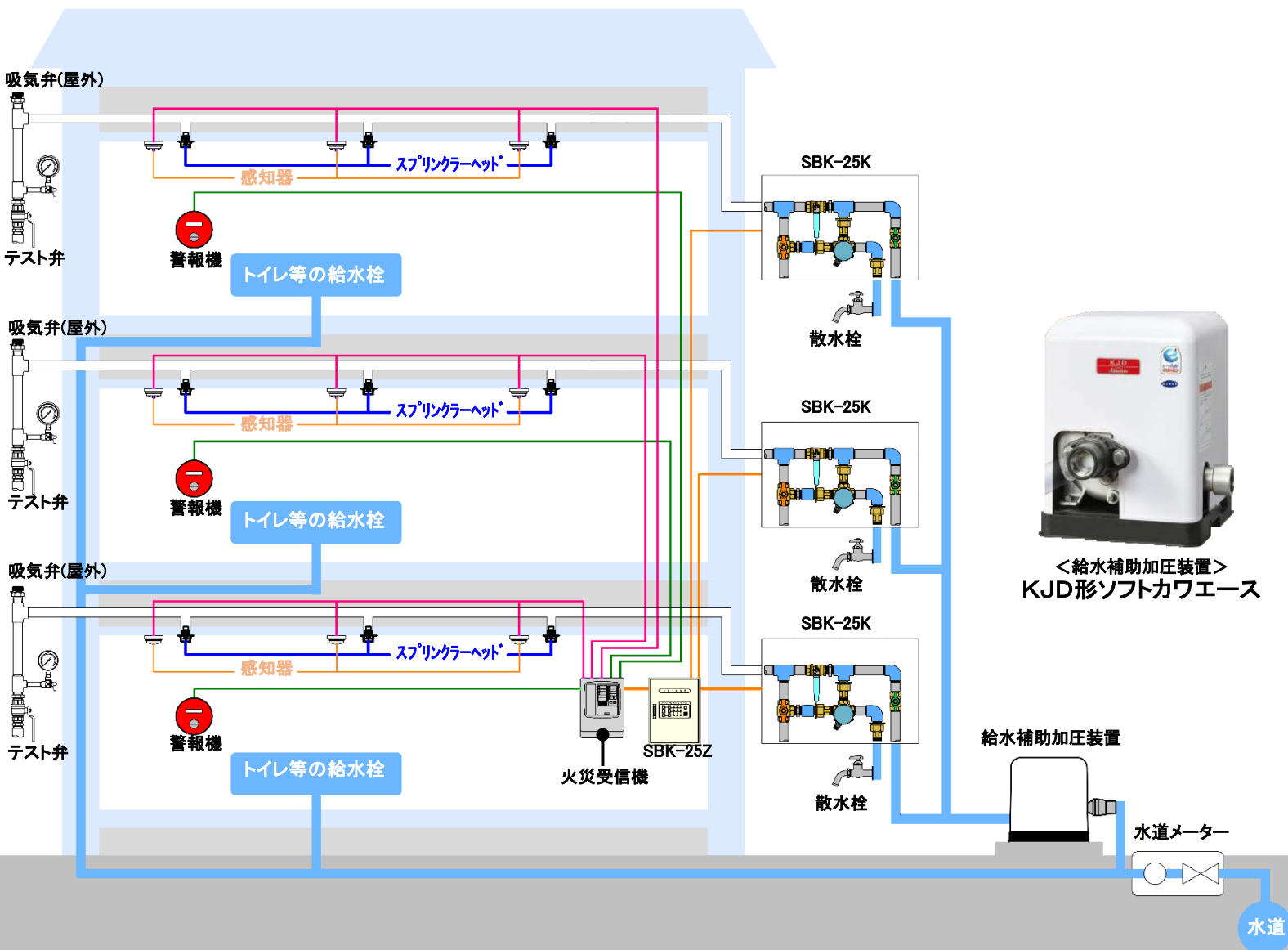
※設置にあたっては、必ず所轄の水道事業者・消防と打ち合わせを実施し、指導を遵守しご計画ください。

※給水補助加圧装置が使用できるのは、「特定施設水道連結型スプリンクラー設備」に限定されます。

ご注意

設置例(システム構成図)

※イメージ図のため建物、及び各機器の寸法(縮尺)や位置間隔は実際とは異なります。



ソフトカワエース (株)川本製作所製

特定施設水道連結型スプリンクラー設備用
給水補助加圧装置

■仕様表 少水量停止流量：4L/min

KJD(N)/SI/002

吸込 口径	吐出 口径	符 号	形 式	モータ	標準仕様 (ポンプ能力)		運転特性〈参考値〉					
							必要押込圧20m以上 Hモード		必要押込圧15m以上 Mモード※1		必要押込圧5m以上 Lモード	
					全揚程	吐出量	運転揚程	吐出量	運転揚程	吐出量	運転揚程	吐出量
mm	mm			kW	m	L/min	m	L/min	m	L/min	m	L/min
20	20	1	KJDN400S	0.4	20	60	40	60	35	60	25	60
25	25	2	KJD400S	0.4	16	80	36	80	31	80	21	80
25	25	3	KJDN750S2	0.75	26	80	41	60	(41)	(60)	31	60
							41	80	(41)	(80)	31	80
32	32	4	KJD750S2	0.75	16	140	36	120	31	120	21	120
							36	140	31	140	21	140

※1 出荷時のファインセンサー設定は、Mモード(KJDN750S2はHモード)
※2 配水管の押込圧力よりポンプ吐出し圧力を3段階(KJDN750S2は2段階)切替可能です。
各モード使用時にはそれぞれ各モードに応じた押込が必要です。

■形式説明

KJD N 400 S
① ② ③ ④

- ①ポンプ形式 ②小口径タイプ
- ③モータ出力 (400：400W 750：750W)
- ④電源 (S：単相100V S2：単相200V)

※給水補助加圧装置に関しましては、
メーカーへお問合せ下さい。